2017年3月1日

株式会社ゼンリン

堺市と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、堺市(市長:竹山修身)と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を、2017年3月1日(水)に締結しました。この協定は、自治体と、地図製作に係るノウハウや技術をもつゼンリンが平時から連携することで、災害発生時に即時に住宅地図を利用できる環境構築や、災害対応に役立つ実用性の高い地図を創出し、人々の安全・安心に貢献することを目指しています。ゼンリンが同様の協定を締結するのは、大阪府内で20番目となります。

■これまでの大規模災害におけるゼンリンの取り組み

ゼンリンは、全国各地で発生してきた地震・洪水・土砂災害などで被災された自治体などの公的機関に対し、一刻も早い被災者の救援活動や被災地の復旧・復興活動に役立てていただく為に、住宅地図などを提供してきました。そうした活動を通じ、災害発生から即時に住宅地図を利用できる環境を構築しておくことや、災害対応に役立つ実用性の高い地図を予め用意しておくことで、よりスピーディーな災害対応が可能になるという実態を把握することが出来ました。

■堺市との協定締結について

堺市とゼンリンが連携することで、災害への備えをより強化するとともに、地図製作に係るノウハウや技術を活かして堺市の防災・減災の対応を強化できると考え、協定の締結に至りました。

■堺市との協定の概要

内容	
1	住宅地図帳の提供(貸与) B4判の住宅地図帳 計49冊 (市役所に7区×2セット、各区役所に各区版5冊) 災害発生時に即時に住宅地図を利用できる環境を構築
2	広域図の提供(貸与) A0判の広域図 計44部を提供 (市役所に市全域版2部と各区版2セット、 各区役所に市全域版1部と各区版3部) 防災訓練などで災害時に有効な情報を検討するために使用
3	住宅地図ネット配信サービス 「ZNET TOWN」の提供(貸与) 堺市エリアが利用可能な「ZNET TOWN」のIDを提供 (市役所及び各区役所に1ID) 防災訓練時や、災害発生時に住宅地図を利用できる環境を構築
4	地図複製利用許諾 災害時における住宅地図の複製利用を許諾